

### オブジェクト別搭載プロパティ申告書

本申告書は「【C22】プロパティ値の範囲処理仕様」および「【C23】機器オブジェクトクラス別処理仕様」、  
 「【C24】プロファイルオブジェクトスーパークラス処理仕様」、「【C24】ノードプロファイルクラス処理仕様」のエビデンスである。  
 ユーザ定義オブジェクトについては、少なくとも機器スーパークラスから継承しているプロパティについて、搭載プロパティ申告書への記載は  
 必須である。  
 また、SetI, SetC, Get, INF\_REQ欄については、受信して処理する機能がある場合に○を付ける。INFC, INF, 状態時アナウンス欄については、  
 送信する機能がある場合に○を付ける。  
 ここで、INF欄は、  
 ・状態時アナウンスに○がある場合は、(条件によっては送信しない場合でも)必ず○を付ける。  
 ・自発的にINFを送信する場合にも○を付ける。  
 ・INF\_REQへの応答INFしか送信しない場合は○を付けない。  
 注)「EPCコード」欄記載の数字はHEX。0x##の##部分のみの記載で可。

クラス名 **電気温水器クラス**      オブジェクトコード **0x026B01**

プロパティ名称	EPC コード	搭載値域	サイズ (Byte)	アクセ スル ール	サービス搭載状況 (搭載分に○記載)						状態時 アナウ ンス	備考
					SetI	SetC	Get	INF_REQ	INFC	INF		
動作状態	80			Get			○	○			○	
設置場所	81			Set Get	○	○	○	○			○	○
規格Version情報	82			Get			○	○				
識別番号	83			Get			○	○				
積算消費電力計測値	85			Get			○	○				
メーカー異常コード	86			Get			○	○				
異常発生状態	88			Get			○	○			○	○
異常内容	89			Get			○	○				
メーカーコード	8A			Get			○	○				
事業場コード	8B			Get			○	○				
商品コード	8C			Get			○	○				
現在時刻設定	97			Set Get	○	○	○	○				
積算運転時間	9A			Get			○	○				
状態アナウンスプロ パティマップ	9D			Get			○	○				
Setプロパティマップ	9E			Get			○	○				
Getプロパティマップ	9F			Get			○	○				
沸き上げ自動設定	B0			Set Get	○	○	○	○			○	○
沸き上げ中状態	B2			Get			○	○			○	○
沸き上げ湯温設定値	B3			Get			○	○				
温水器湯温計測値	C1			Get			○	○				
給湯温度設定値	D1			Set Get	○	○	○	○				

風呂温度設定値	D3			Set Get	○	○	○	○						
残湯量計測値	E1			Get			○	○						
タンク容量値	E2			Get			○	○						
風呂自動モード設定	E3			Set Get	○	○	○	○						
風呂足し湯動作設定	E5			Get			○	○						
風呂ぬるめ動作設定	E6			Get			○	○						
風呂湯量設定3	EE			Set Get	○	○	○	○						
タンク運転モード設定	B6			Set Get	○	○	○	○						
昼間沸き増し許可設定	C0			Set Get	○	○	○	○						
給湯中状態	C3			Get			○	○		○	○			
風呂動作状態監視	EA			Get			○	○		○	○			
遠隔操作設定	93			Set	○	○								
エネルギーシフト参加状態	C7			Set Get	○	○	○	○						
沸き上げ開始基準時刻	C8			Get			○	○						
エネルギーシフト回数	C9			Get			○	○						
昼間沸き上げシフト時刻1	CA			Set Get	○	○	○	○						
昼間沸き上げシフト時刻1での沸き上げ予測電力量	CB			Get			○	○						
時間当たり消費電力量1	CC			Get			○	○						

ユーザ定義領域使用状況

0xF0	0xF1	0xF2	0xF3	0xF4	0xF5	0xF6	0xF7	0xF8	0xF9	0xFA	0xFB	0xFC	0xFD	0xFE	0xFF

(該当する口に○を記入してください)